

職場体験レポート

作成者

今治市立菊間中学校

2年 氏名：村上 雄大



職場の紹介

今治市西消防署 菊間分署

創業：昭和49年
住所：今治市菊間町
特色：生命・身体・財産を災害から守る。
従業員：15人



こんな職場です！

事業所の写真



今治市は、1本部3署（中央・西・北）5分署（東・波方・菊間・大島・大三島）体制で、地域や住民の安全安心な街づくりのため、日々努力されています。今回は、菊間分署で職場体験を行いました。



職場で体験したこと



毎朝、元気のよい挨拶と準備体操でスタートします。しっかり声を出すことができましたと思います。

心肺蘇生法では、「強く、早く、絶え間なく」の言葉を合言葉に行いました。全ては、人の命を守るため。真剣に話を聞き、教えていただいたことを実践する中で、たくさん褒めていただき、よりやる気が出ました。

火災想定訓練では、通報が入ると素早く防火服に着替えて移動するので、とても大変でした。防火服を着るのにも、脱ぐのにも時間がかかりました。消防士の人たちは、素早く着替え、重い防火服を着たまま、さらに重いホースを担いで移動していました。日々厳しい訓練が必要であることがよく分かりました。

日々の訓練はもちろんですが、火災など何かあった際に瞬時に対応できるよう、日頃から「片付け・準備が大事」であることも教えていただきました。その後、ホースや防火服などの道具の準備や点検と一緒に丁寧に行いました。日々準備を怠らない消防士の方々の姿勢から、多くのことを学ぶことができました。



体験学習を通して

うれしかったこと、うまくできたこと

消防士の人たちは、いつ指令が入るか分からない中、僕たちに分かりやすく丁寧に教えてくださったことがうれしかったです。心肺蘇生法や火災想定訓練などでは、たくさん励ましやお褒めの言葉をいただき、頑張ることができました。

大変だったこと、失敗したこと

火災想定訓練では、服もホースも重い中、素早く移動しなければならないのは大変でした。さらに放水は、水の威力が予想以上に強く、ホースを二人で持つこともままなりません。消火活動は、日々の訓練の賜物であることがよく分かりました。



感想

働く人の姿から学んだこと

消防士の人たちは手を抜くことなく全力で大きな声を出し、指示や確認を行っていました。また、動きも素早かったです。「人の命を守るため」という志を強く感じました。自分も将来、そんな強い志をもって仕事をしたいと思いました。

全体を通して学んだこと

日々の訓練や準備を怠らない、そんな頼もしい消防士の人たちが、たくさんの市民の命を守るために常に見守ってくださっていることを知り、誇りに思いました。職場体験で貴重な体験ができ、自分自身の成長につながりました。

